

# マスクアライナーチーム

<氏名> 犬塚 善樹

<役職> チームリーダー

<所属> 株式会社三明

## <開発内容>

マスクアライナーチームはディスクリート半導体やMEMSデバイスで活用される表裏アライメントパターンニングを行う露光装置を開発します。画像処理によるフォトマスクとウェハの自動アライメントに加え、フォトマスク自動装着、ウェハプリアライメントも画像処理にて行う完全な自動露光装置となり、新開発のLED-UV光源にて1 $\mu$ m以下の露光解像力を目指します。

## <自己紹介>

ウェハ計測周辺技術としてプローブカードやウェハブローバーの開発営業として半導体分野に関わり、セラミック基板ベースのハイブリッドIC(厚膜印刷集積回路)やプリント基板部品実装後のファンクションテストなどワーク搬送を含めた自動テストシステムの開発、納入、立上げを行いました。

2005年からは、(株)ナノテックと協業しフォトリソプロセス装置の販売時従事し、2007年からは産業技術総合研究所と共同開発を行ない、UVナノインプリント装置の開発、販売を始め次世代リソグラフィ技術開発を行なっています。

2008年よりミニマル装置の共通ウェハ搬送システム「PLAD」の開発を始め、ミニマルファブ技術研究組合の一員としてミニマルファブ構想実現に向け努力しています。

